

エスユー通信



社長挨拶

コロナ禍^か ～当社での対策について～

皆さま毎日の作業お疲れ様です。新型コロナウイルスの影響は、私たちの想像を超える時間や経済、社会活動に及んでいます。従業員とご家族の皆様には大変な時期に皆さん自身、大切なご家族に感染のリスクがある中、予防対策をしながらお客様の輸送を支えて下さり心から感謝申し上げます。状況は改善傾向にはありますが、まだまだ感染予防対策は続けなくてはなりません。それに加え、熱中症対策など季節的な予防も行う必要があります。6月は一年で最も熱中症にかかる人が多く、今年はマスクなどをして作業を行うことから、さらに症状が出やすくなっているとのことです。現場の皆さんは特に、例年以上の予防を心掛けてください。

さて、5月まで会社で行う行事はほとんどを中止、延期にして来ました。また、役職者会議、本社主催会議は、会社の方針決定や事業計画推進、安全衛生活動、品質向上活動として、企業としてどうしても行う必要があり、少人数、ソーシャルディスタンスを意識して開催、zoom会議、テレビ会議にて行っています。これにつきましても幹部の皆様、ご協力ありがとうございます。お陰様で事業活動や事故対策、各事業所の得意先管理、コロナの影響に対する対策はいち早く取り組むことが出来ております。現場で皆さんに集まって頂き、親睦を図る機会や研修などを行う機会は滞っておりますが、LINE やメール、掲示物、ホームページ、Facebook 等を活用しながらお客様情報、安全衛生に関わる情報や周知義務のある内容を水平展開しております。是非とも、情報には目を通していただきたいと思っております。

現在の状況 ～今後私たちにできる事～

会社全体の状況としましては、影響を受けているお客様とそうでないお客様があり、全体としては計画をやや下回る程度で5月までは推移しております。大きな影響としては、倉庫の保管物の入庫がキャンセルになったり、夏場の季節商材である飲料やソフトクリーム原料の輸送、輸出入に絡む輸送を行っている事業所、外食店舗配送などがあります。それを菓子や加工食品輸送がカバーしている状況です。これからは菓子も加工食品も販売が減る時期に入りますので、非常事態宣言解除の時期や新薬の承認、国内外の経済活動の動向次第で大きな減少となるのか、復調出来るのかの分かれ目になります。いずれにしても、感染予防は引き続き行い、景気動向が読めない以上は節約をして倒れない体制づくりを継続するしかありません。私たちの中での最大の節約は、健康管理と事故予防です。収入の見込めない中、大きな打撃になりますので、引き続きご協力をお願いします。また事務所の皆様は効率改善や営業活動の情報の幅を増やし、万が一、既存のお客様に影響が出た場合でも、振替たり凌げる情報を持っていただける様に、この時期の情報収集活動には一層の工夫と発信を行うことを取り組んで下さい。

海外のAIの予測によると、日本のコロナの終息は9月だそうです。あくまでも予測ですが、その後もワクチンの開発と治療薬の普及次第で長くなるのかどうかは変わります。また、いったん落ち込んだ経済の復旧は数年かかるとされています。戦後最大、史上最大の世界、国内の経済や社会活動に影響を及ぼしている今回の事態ですが、私たちグループは全員で力を合わせれば乗り切れる、これを機会に向上できることと思っています。何卒、従業員の皆様、ご家族の皆様には、ご協力を引き続きよろしくお願い申し上げます。

代表取締役 清水 英次

清水運輸(株) 藤沢営業所

今回は、今年3月より当グループに加わった藤沢営業所のお仕事について稲見所長に ZOOM でリモートインタビューをして参りました。



— 仕事内容について教えてください。

北海道から沖縄まで日本全国、超重量物の輸送が可能なエアサストレーラで、精密機器や大型プラントの輸送などを行っています。

— 藤沢営業所の強みやこだわりを教えてください。

振動が少ないエアサストレーラを使用していますので、精密機器の運送に長けています。また後ろの台車にステアリングがついている車両もあるので、狭いところも入って行けます。

— 職場の雰囲気教えてください。

ドライバー同士は仲いいですよ。帰ってきてよく控え室で談笑をしますけど、貨物に対する固縛の仕方や背の高い物を積んだ時の通らない方が良い道などについてよく情報交換をしますね。

— 仕事のやりがいや魅力を教えてください。

特大貨物を運ぶ時ですかね。去年、幅が4m30cmあるものを運んだんですが、2車線つぶして走らないと通れないので、誘導車5台つけて運行を行いました。このような大きな貨物は、道路調査も含めて半年かかる場合があるので、時間をかけて地方に何事なく運び終わった時は達成感があります。

あとは私個人としては、日本全国運行するので、その先々で美味しいものを食べに行くのも魅力でしたね。北海道に



行った時が一番良かったかな(笑)ドライバーも皆、地場よりも長距離運行に行きたがります。

— お仕事で大切にしている事はありますか？

道具を大切にしています。貨物を括り付けるワイヤーはもちろんレバーロックに油を差したり、運行後に洗車をしたりにしています。洗車の際は水道使いすぎだつてよく怒るんですが(笑)

— 一番はお客様との信頼関係じゃないですかね。「この人に任せておけば安心だ」って印象をつけることが一番じゃないですか。困ったときにお互い支え合う持ちつ持たれつとの関係が大切だと思います。

『お仕事インタビュー』いかがでしたでしょうか。今後もグループ内の様々なお仕事についてピックアップしていきたいと思えます。取材に対応して下さいました稲見所長、ありがとうございました。

新ユニフォームの採寸

清水運輸グループは今年11月に創立50周年を迎え、ユニフォームがリニューアルされます。5月下旬より各事業所にて制服の採寸を行います。全サイズ取り揃えて事業所に設置しますので、試着して頂き、自分に合ったサイズをお選びください。



お知らせ
📢